

14. 腎がん

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん  
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数		治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術			化学療法	インターフェロン療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容		
			開腹手術	腹腔鏡下手術	腹腔鏡下小切開手術					治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1 泌尿器	23	9	状況	○	○	×	○	○	分子標的薬治療 腹腔鏡下手術	ア	http://			
			実績	あり	あり	なし	あり	あり		あり	イ	http://		
2 放射線治療科	8	1	状況	×	×	×	×	×		ア	http://			
			実績	なし	なし	なし	なし	なし		あり	イ	http://		
3			状況							ア	http://			
			実績								イ	http://		
4			状況							ア	http://			
			実績								イ	http://		
5			状況							ア	http://			
			実績								イ	http://		

グループ指定を受ける施設との連携状況  
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例:腎細胞がん  
 腎細胞がん

昨年の治療実績ありの疾患名  
 ※平成25年1月1日~12月31日